

Moseushi

広報もせうし

9

2026
vol.790

なおみちカフェで妹背牛町へ

鈴木直道知事が 町内を視察

→ 詳細は 10P に掲載

目次

2-3P 特集 - 主役は、舞台裏にいる

5-7P フォトコーナー

10P 企画紙面

12P もせうし夏祭り・豊年盆踊り大会

4P 農業委員紹介

8-9P 情報ひろば

11P information



特集 - 主役は、舞台裏にいる。

展示車両約 200 台、来場者約 2,000 人。その一日をつくる人たち。

30 台から、200 台へ。

展示会場いっぱいにずらりと並ぶ旧車、痛車、スーパーカー…。

7 月 5 日に開催され、道内外から展示車両約 200 台、来場者約 2,000 人を集めた「おらが自慢の車大集合」。今年で 9 回目を迎えたこのイベントは、最初から大きな催しだったわけではありません。

第 1 回目に集まった車は 30 台ほど。それから、中心となるメンバーが各地のイベントで開催を PR し、参加した人たちの口コミによって少しずつ車好きの輪が広がっていきました。

30 台から、200 台へ。

車にちなんだ新しい企画を立案するなど、成長を続けるその背景には、車好きのメンバーと、イベントを裏側から支える人たちの存在がありました。

9 回目

開催

約 200 台

参加車両

約 2,000 人

来場者

約 20 人

裏方

町に広がる、車好きの輪



今年はオーナーインタビューも

1日の舞台裏、3カ月前から準備

イベントを支える裏方スタッフは、総勢約20人。準備は開催直前に始まるわけではありません。4月から打ち合わせを始め、参加者の募集、会場の配置、出店者との調整、当日の役割分担などを一つずつ決めていきます。

開催前日には会場設営や備品の搬入。当日は参加車両の誘導や会場運営などに奔走します。そして、イベントが終われば撤収や後片付け。

さらに反省会では、参加者へのアンケート結果を基に、次回に向けた改善点を洗い出します。



打ち合わせ | 計画を詰める



前日 | 道具・備品を運ぶ



当日 | 参加車両を誘導

4月の打ち合わせから7月の反省会まで、会合は計5回！

- 4月 | 準備スタート 関係者による打ち合わせを開始。
- 5月 | 参加者・出店者を募集 商工会員や関係団体などへ参加を呼びかけ。
- 6月 | 会場づくりを具体化 会場配置や出店内容、スタッフの役割などを調整。
- 7月4日 | 前日設営 机や椅子、テントなどを搬入し、翌日の開催に向けて会場をつくります。
- 7月5日 | 本番 裏方スタッフは車両誘導や会場運営など、それぞれの持ち場へ。
- 7月6日 | 撤収・後片付け 会場を清掃し、備品を確認して搬出します。
- 7月22日 | 反省会 良かった点や改善点を振り返ります。

これからも「オンリーワン」 のイベントへ

参加者には町内で使える商品券を配布し、地域経済への波及効果も期待されています。

今年は新たな試みとして、イベントステッカーの配布や愛車の表彰も実施しました。

幅広いジャンルの車が一堂に集まる、道内でも珍しいカーイベント。「車が人を呼ぶ」という思いから始まった、この町ならではの「オンリーワン」をつくる人たちは、次の開催に向けて、すでに動き始めています。



展示車両を表彰した新たな試み

農業委員が 選任されました！



会 長

いたがき たかのり
板垣 耕徳

【担当地区】

南地区 4区

任期満了に伴う農業委員の辞令交付が7月21日、妹背牛町役場庁舎で行われ、新任2人、再任10人の計12人を選出しました。

任期は、令和8年7月から3年間。委員の皆様は「農地利用の集積・集約化を推進します」「遊休農地を出さない活動に励みます」などと抱負を述べました。

また、同日に開かれた農業委員会の総会で、会長に板垣耕徳氏、会長職務代理に藤原重己氏をそれぞれ選任しました。



会長職務代理

ふじわら しげき
藤原 重己

【担当地区】

北地区 11区



にしむら さとし
西村 悟志

【担当地区】

北地区 10区



とくもと かずや
徳本 一也

【担当地区】

北地区 10区



たかはし つばさ
高橋 翼

【担当地区】

中央地区 6区



いちかわ さとひろ
市川 智

【担当地区】

中央地区 5区



もりしま かつゆき
森嶋 克行

【担当地区】

北地区 9区



もりぐち かずや
森口 一也

【担当地区】

南地区 3区



おらやま まさと
村山 雅人

【担当地区】

中央地区 8区



新
おかやす たつお
岡安 竜男

【担当地区】

中央地区 1区



新
じょうこう やすお
定講 保男

【担当地区】

南地区 7区



おばた じゅんいち
小畑 淳一

【担当地区】

南地区 2区

議席番号順
敬称略

新 = 新任

夏休み、楽しい体験がいっぱい！ キャンプに空港見学



チャレンジワールドで、新千歳空港を見学した子どもたち



ぼくたちわたしたち体験隊で、バーベキューを楽しむ子どもたち

夏休み期間中、子どもたちが様々なことに挑戦する「ぼくたちわたしたち体験隊」と「チャレンジワールド」が行われました。

「ぼくたちわたしたち体験隊」に参加した小中学生11人は8月5日～7日までの3日間、上川管内比布町でキャンプ生活を体験。班ごとに食事や宿泊の役割を考え、買い出しやテント設置、カレーやバーベキューの準備などに挑戦しました。仲間と協力しながら過ごし、釣りや花火、レクリエーションなども楽しみました。

8月10日に行われた「チャレンジワールド」では、小学生25人が新千歳空港を訪れ、バックヤードを見学。グラウンドスタッフや整備士から飛行機の説明を聞きながら、普段なかなか見ることのできない空港の裏側に、目を輝かせていました。

キャンプ場と空港で夏の楽しい思い出をつくった子どもたちは、仲間と協力する楽しさや、自分で考えて行動する大切さを学んでいました。

収穫した夏野菜でパスタ作り



収穫したナスやトマトを使い、協力してパスタ作りに挑戦する参加者たち

世代間交流事業「すみっこファーム」が7月26日、妹背牛町保健センターで行われました。参加した子どもたちは、町社会福祉協議会のボランティアの皆さんと一緒に、畑で育ったナスやトマトなどを収穫。その後、新鮮な夏野菜を使ってパスタ作りに挑戦しました。

調理では、参加者同士で協力しながら野菜を切ったり、具材を炒めたりして「ナスとトマトのパスタ」を作った後、おいしそうに味わっていました。

入善町からジャンボスイカの贈り物



ジャンボサイズのスイカ割りを楽しむ園児

認定こども園妹背牛保育所に今年も、町と交流のある富山県入善町の特産品「入善ジャンボ西瓜」が届き、園児たちが夏の味覚を味わいました。

町の無形・有形文化財に指定されている獅子舞のルーツが入善町にある縁で、両町は20年以上前から地元の農産物を贈り合う交流を続けています。

ラグビーボールのようなスイカは、重さ約20kgのジャンボサイズ。目隠しをした園児たちは、力いっぱい棒を振り下ろしてスイカ割りを楽しみました。

故・渡会寿男さんに旭日単光章



滝本町長から勲記を受け取る妻の久美子さん

地方自治の発展に尽力された故・渡会寿男さんに、旭日単光章が授与され、7月21日に役場で伝達式が行われました。渡会さんは、平成27年9月から令和5年9月まで2期8年にわたり妹背牛町議会議員を務め、このうち令和元年9月から令和5年9月まで議長を務めました。伝達式には、妻の久美子さんが出席し、滝本昇司町長から勲記と勲章を受け取りました。

応援大使・山下さんと巡る妹背牛ロケ



山下さんの父・修さん（左）と出演者がバーベキューを楽しんだ撮影の1コマ

HTBのテレビ番組「LOVE HOKKAIDO」の撮影が7月に町内各地で行われ、アイドルグループ「タイトル未定」のメンバーで、妹背牛町応援大使の山下彩耶さんが、ふるさとの魅力を紹介しました。妹背牛温泉ペルやカーリングホールに続き、妹背牛ラムジンギスカンを囲んだバーベキューのシーンでは、山下さんの父・修さんが娘への想いを語る場面も撮影されました。なお、番組は8月15日に放送されました。

商工会青年部・女性部 ビーパ



現金つかみ取りで盛り上がる来場者

妹背牛商工会青年部・女性部のチャリティービールパーティーが7月24日、町民会館で開かれ、友人や職場の仲間と訪れた来場者が楽しい時間を過ごしました。会場の駐車場にはキッチンカーが並び、冷たい飲み物を手にと夕食を楽しむ家族連れの姿も。ステージでは、抽選会や現金つかみ取りが行われ、盛り上がりを見せました。なお、収益金の一部は「手をつなぐ親の会」に寄付されました。

反核平和リレー 妹背牛町でも



役場前を出発し、北竜町へ向かう妹背牛町役場の職員

平和への想いをつなぐ第38回「反核平和の火リレー」が道内各地で行われ、妹背牛町には7月28日に「平和の灯」が到着しました。戦争や核のない世界の実現を求める同リレーは、7月21日に宗谷管内幌延町をスタートし、8月9日に札幌市へゴールする日程で開催。妹背牛町では、役場職員の吉澤優作さん、野々瀬未羽さん、加藤優さんの3人が、深川市から引き継がれた火を北竜町へ届けました。

大阪・東京で「妹背牛暮らし」をPR



妹背牛町の暮らしや移住支援について紹介した移住相談会

妹背牛町は、6月に大阪府、7月に東京都で開催された「北海道移住相談会2026」に出展し、移住を検討している来場者に町の暮らしや魅力をPRしました。

相談ブースでは、町企画振興課の職員が子育て環境や移住支援制度などを紹介。町での暮らしをイメージしてもらえよう、来場者一人ひとりの相談に応じました。

また、妹背牛のブースを訪れた相談者には、町自慢のお米をプレゼントし、喜ばれました。

消防士の堀込さんが全国大会出場



全国大会に向け、「ロープブリッジ渡過」の訓練に励む堀込さん

深川地区消防組合深川消防署妹背牛支署の堀込太さんが、8月に新潟市で開催された「第54回全国消防救助技術大会」の「ロープブリッジ渡過」に出場しました。

堀込さんは、7月の全道消防救助技術訓練指導会で23秒1の好記録をマークし、全国大会への出場権を獲得。訓練に励み、技術と体力を磨いてきました。

堀込さんは「全国大会で得た経験や訓練の成果を生かし、地域住民の安全を守る活動に役立てたいです」と話しています。

お盆に合わせて郷土館を季節開館



お盆の帰省時期に合わせて季節開館した妹背牛町郷土館

妹背牛町郷土館が8月13日～16日まで、お盆の帰省時期に合わせて季節開館しました。

郷土館は、昭和6年に役場庁舎として建設され、新庁舎の落成を機に復元された歴史ある建物。館内には、かつて町で使われていた農機具や生活用品などが展示されています。

季節開館では、館内に設けられた「見所ポイント」や版画で昭和の生活ぶりを紹介している牛田克彦さんの作品展が、来館者の関心を集めました。

夏の味覚 保育所にメロン贈呈



おいしそうなメロンを手に笑顔を見せる園児ら

妹背牛町花弁蔬菜振興協議会（定講保男会長）は7月27日、認定こども園妹背牛保育所に今年もメロンをプレゼントしました。

この日は、定講会長とメロン生産者の谷川雅昭さんが保育所を訪問。「おいしく食べてくださいね」と、丹精込めて育てたメロンを園児たちに手渡ししました。

最後に、大きなメロンを抱える園児たちと記念撮影をし、園内は笑顔に包まれました。

ヒグマに注意！

妹背牛駐在所 TEL 32-2052

9月はヒグマが冬眠に備えて餌を求めて活発に活動する季節になります。

妹背牛町内は山を有していないので、道内の他の市町村に比べれば出没は少ないですが、例年数件の目撃情報があるため油断できません。

また、キノコ採り等で野山に入る人もいるかもしれませんので注意が必要です。

- 1 ヒグマの出没情報を確認する
- 2 単独行動を避け、複数で行動する
- 3 フンや足跡を見つけたら引き返す
- 4 ゴミは捨てずに持ち帰る
- 5 遭遇した時は落ち着いて行動する
- 6 熊スプレーや熊鈴を携帯する

なお、熊スプレーはあくまで熊に向けて噴射するものです。虫除けスプレーのように人間に噴射したらとても危険です。熊に向けて噴射する際にも風向きには十分注意してください。

令和8年度後期 技能検定受検者募集

受付期間	令和8年10月5日（月）より10月16日（金）まで
受検資格	1級 7年以上、または2級取得後2年以上の実務経験を有する方 単一等級 3年以上の実務経験を有する方 2級 2年以上の実務経験を有する方、または3級取得者 3級 検定職種従事者、または該当する科目で職業訓練校・高等学校・短期大学・大学・各種（専修）学校（厚生労働大臣指定に限る）の在校生
実施職種	配管、鉄筋施工、建築大工など
申込先	空知地方技能訓練協会まで 滝川市流通団地3丁目6番23号 スキルアップセンター空知 内 電話：0125-24-1880 FAX：0125-23-5261

防災に役立つ「早期注意情報」と「時系列情報」

気象庁では、警報の可能性や大雨の見通しを事前に知らせる「早期注意情報」「時系列情報」を発表しています。日頃から気象庁ホームページで最新情報を確認し、災害に備えるとともに、早めの避難行動につなげましょう。



早期注意情報



時系列情報

「相続・遺言セミナー」及び「司法書士・税理士による相続無料相談会」

遺言書や相続登記について、公証人・司法書士による講演、遺言書作成体験会及び無料相談会（予約制）を行います。遺言書の作成や相続登記の申請を考えている方は、ぜひご参加ください。

日時：令和8年9月12日（土）午前10時～午後4時まで

場所：旭川トーヨーホテル（北海道旭川市7条通7丁目32-12）

費用：参加無料

定員：先着順（セミナー：全4回・各40名、相談会：40組）

その他：事前申込みが必要です。

問合せ先：旭川地方法務局

（TEL 0166-38-1166）

詳しくは旭川地方法務局ホームページをご覧ください。



令和8年度自衛官募集案内

・2等陸・海・空士

自衛隊旭川地方協力本部 旭川地区隊
TEL0166-55-0100

資格	日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の男女
受付期間	年間を通じて受付を行っております。

試験期日	11月23日（祝月）、24日（火）のいずれか1日
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

国民年金よりお知らせ

【お問い合わせ先】

役場住民課住民グループ TEL0164-32-2031（直通）

国民年金保険料の免除・納付猶予期間がある方へ

国民年金保険料の免除（全額免除・一部免除・法廷免除）、納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金（65歳から受けられる年金）の受け取り額が少なくなります。

将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除等これらの期間の保険料については、10年以内であればさかのぼって納める（追納）ことができます。

ただし、免除等の承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定額の加算額が上乗せされます。

追納は、古い月のものから納付することになりますが、一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていなければ追納できませんので、ご注意ください。

追納のメリット

1年間分追納すると、全額免除の期間であれば老後の年金が約1万円、納付猶予や学生納付特例の期間であれば年間で2万円（※）増えます。

また、追納した保険料は社会保険料控除の対象となります。詳しくは、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」をご確認ください。

※納付猶予や学生納付特例の期間は、年金の受給資格期間として計算されますが、追納しないと年金額には反映されません。

追納の申請方法

申請方法や申請書等は、日本年金機構のホームページに掲載しておりますので、下記QRコードよりご確認ください。お電話での問い合わせは、ねんきんダイヤルTEL0570-05-1165までお願いします。



無料調停相談会の開催について

深川調停協会では、金銭・土地・建物・交通事故などのめもごとや、夫婦・親子・扶養・養育費・相続などの家庭内や親族間のめもごとでお困りの方に、調停制度の内容や手続きについて相談をお受けいたします。

相談会では、裁判所の調停委員が、相談内容の秘密を厳守し親切丁寧に対応いたします。予約の必要はありません。御希望の方は、お気軽に、当日直接会場へお越しください。

- 1 主 催 深川調停協会
- 2 開催日時 令和8年10月10日（土）
午前10時から午後3時まで
- 3 場 所 深川市中央公民館
深川市5条7番23号
TEL 0164-22-2878
- 4 問合せ先 深川調停協会 庶務 青木
TEL0164-22-3820

北空知広域水道企業団職員募集

令和9年4月1日採用予定の職員（事務職）を若干名募集します。

受験資格 条件次のア～エの要件を満たしている方

ア 学校教育法に規定する高等学校（中等教育学校を含む）を卒業（令和9年3月までの卒業見込みを含む）する方

イ 平成8年4月2日以降に生まれた方

ウ 採用となった場合、原則として構成市町管内に居住できる方

エ 次のいずれにも該当しない方

(1) 就業が制限されている在留資格者 (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方 (3) その他地方公務員法第16条（欠格条項）に該当する方

募集期間 令和8年9月1日（火）～9月28日（月）

試験日程 ①第1次令和8年10月25日（日）

試験内容：教養試験・作文

②第2次令和8年12月上旬までに実施予定

応募先 〒078-2222 雨竜郡沼田町字沼田1248番地の1
北空知広域水道企業団事務局新採担当宛
(TEL0164-35-1878)

鈴木知事が妹背牛を視察 40年続くカーリング文化を紹介

カーリングホールを視察する
鈴木知事（左から2人目）



鈴木直道北海道知事が8月4日、地域住民と懇談する「なのおみちカフェ」の一環で妹背牛町を訪れ、遊水公園つららやカーリングホールを視察しました。「なのおみちカフェ」は、地域づくりに励む人たちとの懇談を通じて、創意工夫ある取り組みを広く発信するための地域訪問です。

鈴木知事は、滝本昇司町長の案内で遊水公園つららの遊具やウォータースライダーを視察した後、カーリングホールへ移動。子ども議会で提案されたガチャガチャを体験したほか、カーリング関係者との懇談に臨みました。

懇談には、北口信彦副町長、町カーリング協会の熊谷勝副会長、同協会少年団で活動していた安井涼音さんも参加。約40年間にわたり、町民が冬に楽しめるスポーツとしてカーリングの普及に取り組んできた歴史を伝えました。

また、子どもから高齢者まで幅広い世代が競技に親しんでいることや、地域全体でカーリング文化を支えている現状についても紹介。

懇談を終えた鈴木知事は「今日お聞きしたすばらしい活動を多くの人たちに知ってもらえるように取り組んでいきたいです」と話しました。

地域おこし協力隊通信

妹背牛町に在籍する地域おこし協力隊員の活動状況などを紹介します。

よねばやし ひろき
米林 弘樹 さん

妹背牛温泉ペベルの熱波師として活動する地域おこし協力隊の米林弘樹さんが6月、いきいき百歳体操に取り組む「三久ファミリ」の活動場所、わかち愛もせうしひろばを訪れ、熱波の演舞を披露しました。

この日は約20人が参加し、そのほとんどが熱波を見るのは初めて。米林さんは、サウナストーンに水をかけて発生した蒸気をタオルであおぎ、心地よい風を届けるドイツ発



熱波を初めて見る参加者を前に、演舞を披露する米林さん

祥のパフォーマンス「アフグース」について紹介しました。

タオルを自在に操る技の迫力や、アロマの香りによるリラクセス効果など、熱波の魅力を説明。アフグースには技術や演出を競う大会もあることを伝えると、参加者からは驚きの声が上がりました。

また、米林さんは「ペベルのサウナは、こうしたパフォーマンスができる広さも魅力」とPR。熱波を送る際には、年代などに合わせて風の強さを調整していることも伝えました。

軽快な音楽に合わせて繰り広げられるタオルさばきに、会場は笑顔に包まれ、参加者からは「元気をもらえた」「楽しくて盛り上がりた」といった声も聞かれました。

演舞終了後は、米林さんも参加者の輪に入り、一緒にいきいき百歳体操を体験。熱波をきっかけに、世代を超えた交流を楽しむひとときとなりました。

イベント情報

9 / 15 ▶ 10 / 14

妹背牛診療所
TEL 32-2475

休診日

第1・3・5土曜日

日・祝日

午後休診

第2・4水曜日と土曜日

広報紙のデジタル版（カラー）
はこちら



妹背牛町 HP



Facebook



Instagram

まちのデータ

8月1日現在

() 内は前月比

人口	2,463 人	(- 10)
男性	1,157 人	(- 3)
女性	1,306 人	(- 7)
世帯	1,324 世帯	(- 9)

イベント内容	日程（祝日除）	時間	場所
ふまねっと運動講座	毎週水曜日	13:30 ~	わかち愛 もせうしひろば
ほっと茶屋	毎週金曜日	10:00 ~	
まちかどサロン	9月24日（木）	10:00 ~	
サーキット トレーニング	毎週木曜日	13:30 ~	保健センター
乳幼児健診	9月25日（金）	10:00 ~	
幼児相談	9月29日（火）	10:00 ~	
四葉の会	10月1日（木）	9:30 ~	

9月	当番医院	住所・連絡先
6日（日）	深川市立病院	深川市6条6番1号 TEL22-1101
13日（日）	深川市立病院 担当医院 たかはし内科消化器内科	
20日（日）	北海道中央病院	深川市西町1番7号 TEL22-2135
21日（月）	深川市立病院	深川市6条6番1号 TEL22-1101
22日（火）	深川市立病院	深川市6条6番1号 TEL22-1101
23日（水）	深川市立病院	深川市6条6番1号 TEL22-1101
27日（日）	深川市立病院	深川市6条6番1号 TEL22-1101

＝ 妹背牛町社会福祉協議会に寄付 ＝

- ・ J A北いぶきフレッシュミズ会 様（1区） ・ 前田 靖 様（9区）
ビールパーティー収益の一部として 故母 前田 コト子 氏 死去に際して
- ・ J A北いぶき青年部妹背牛支部 様（1区）
ビールパーティー収益の一部として

第43回
もせうし

夏まつり



もちまき



タイトル未定のライブ



七輪で焼肉



フォルティウスのトークイベント



抽選会に参加した
フォルティウスの吉村さん



もせうし
豊年
盆踊り
大会



子ども盆踊り



懸賞付き盆踊りで団体1位に輝いた妹背牛商工会女性部



ユニークな仮装の
踊り子たち

